

こどもの冒険学校 於) 吹田市立自然の家 もくもくの里 吹田労山 佐伯

7/30(土)～7/31(日)、3年ぶりに宿泊行事として取り組みました。

参加は12家族(こども15人、大人12人)スタッフ11人計38人でした。

プログラムは、『夢基金』で申請した「川遊び・野外炊飯・キャンプファイヤー・わらじ作り体験」と、盛りたくさんの内容で詰め込み過ぎの感はあり、スタッフはてんてこ舞い!

それでも、こども達は隙間時間にカヌーを漕いでみたり、キャンプファイヤー場に行く道すがら樹液の出ているような樹を捜しておいて、翌日早朝5時からカブトムシやクワガタムシを探していました。しかし昆虫は見つからず!残念!!

川遊び

うわあ～、鮎が(虫取り)網に入ったよ～!

川は生き物の宝庫で、鮎以外にも亀・水カマキリ、赤はらいもり等捕まえて大喜びのこどもさんもいました。が、沢遊びを期待していた方には物足りなかったかな?



野外炊飯

こども達を3班に分けて『ビーフシチュー』作りに挑戦。かまどの火起こし→野菜切り・お米洗いも自分達で順番を決めて交代していました。炊き上がりを待っている間は、火起こし体験チャレンジ。煙は上がるんだけどな～、と何度も挑戦していました。



わらじ作り体験

何年来の夢(主催者の)がやっと実現しました。3班に分けてスタッフが入って指導のはずが、スタッフも直前練習だけで当日はあまり役にたたずで、みんなで悪戦苦闘し どうにか片足は編めました。友達と貸しあい両足に履いてピース写真を撮っている方もいました。

参加者からは、「今後も期待します!!」の声に励まされますが、反省も多々あります。スタッフの細部にわたる意思統一が必要・次のプログラムが誰もがわかるようにお知らせを書き出す等も必要等々、来年に向けて改善していきます。